



↓パッキンから水の侵入



↓サイディングの撤去



写真A



↓パッキン修理



↓水切り取付

一階和室京都壁への雨漏りですが、

1. 大雨の時、換気扇から雨が入るとご指摘されましたが、水道と思われる痕跡はありませんでした。
2. サッシ上部横部シーリング部も痕跡はありません
3. 先日の大雨の再、雨戸を閉めての雨漏り実験では、雨漏りがないとのことでしたので、サッシキワを検査しました。

平成24年3月19日

サイディングを丁寧に取り外し、サッシ枠を引き出し水を流して検査した結果、予想通りサッシキワ全体から簡単に漏れ水しました。写真Aはサイディング外部に漏れますが、写真Bは構造内部に入り込む水漏れです。



写真B

↓水の侵入確認

原因はサッシキワのパッキンの劣化又は取付時の無理な施工が原因のようです。最近では地震も多いので、状況が悪化したと思われます。

パッキンを修理し、サッシ下に水切りを入れました。

サッシ交換不要で修まり、既存のサイディングを復旧してから、塗装工事再開させていただきます。

耐震力に影響を与える腐り等はありませんのでご安心下さい。

軒裏換気口を取付させて頂きました開口穴から点検した結果、ご心配されていた屋根からの雨漏りは一切ありませんでしたのでご安心下さい

